

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2018年48週 (11月4週 11/26~12/2)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

## 今週の内容

### ◇トピックス

集団かぜの発生、インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻しん・風しん

### ◇病原体検出情報

### ◇定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌感染症、咽頭結膜熱、水痘、マイコプラズマ感染症、RSウイルス感染症、伝染性紅斑等

### ◇全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。

結核(36)、つつが虫病(1)、デング熱(2)、レジオネラ症(3)、ウイルス性肝炎(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(4)、急性弛緩性麻痺(1)、急性脳炎(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、梅毒(5)、百日咳(10)、風しん(5)

### ◇定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### ◆集団かぜの発生(健康対策課発表)

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
11月26日	衣浦東部	集団かぜの発生について(2018-2019シーズン) <a href="http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syuudankaze2.html">http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syuudankaze2.html</a> <a href="http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran18-19.pdf">http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran18-19.pdf</a>
11月27日	衣浦東部	
12月1日	衣浦東部	

### 【参考ページ】

名古屋市: 集団かぜによる学級閉鎖等の状況(12月5日更新)  
<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-11-0-0-0-0-0.html>

岡崎市: インフルエンザ、集団かぜの発生状況(12月5日更新)  
<http://www.city.okazaki.lg.jp/1100/1107/1146/p015469.html>

### ◆インフルエンザ

48週の定点当たり報告数は1.40と流行開始基準(1.0)以上となりました。47週140人→48週273人です。2018/2019シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH1pdm09)インフルエンザウイルスが検出されています。

### 【参考ページ】

インフルエンザが流行入りしました!(12月5日発表)  
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/30influryukoiri.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ\\_map\\_new.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html)

インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>

### ◆感染性胃腸炎(図)

48週の定点当たり報告数は8.71、47週1,042人→48週1,585人(1.52倍)です。

### 【参考ページ】

疾患別ウイルス検出状況

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

ノロウイルス等検出速報(国立感染症研究所)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

豊橋市: 感染性胃腸炎が流行しています(12月3日発表)

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/item/62764.htm>

### ◆麻しん・風しん(12月5日現在、診断日集計)(表)

愛知県の2018年麻しんの報告数は37件(うち8月1件、9月4件、10月5件、11月1件)、2017年総報告数は1件でした。全国の2018年47週までの累積報告数は263件です(2017年総報告数は189件)。

愛知県の2018年風しんの報告数は111件(うち8月9件、9月45件、10月34件、11月19件、12月1件)、2017年総報告数は3件でした。全国の2018年47週までの累積報告数は2,313件です(2017年総報告数は93件)。

### 【参考ページ】

風しんの患者数の増加に伴う注意喚起について <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000061107.html>

本県における麻しん・風しん患者発生報告状況(2018) [http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl\\_2018.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2018.html)

麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう [http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi\\_4.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html)

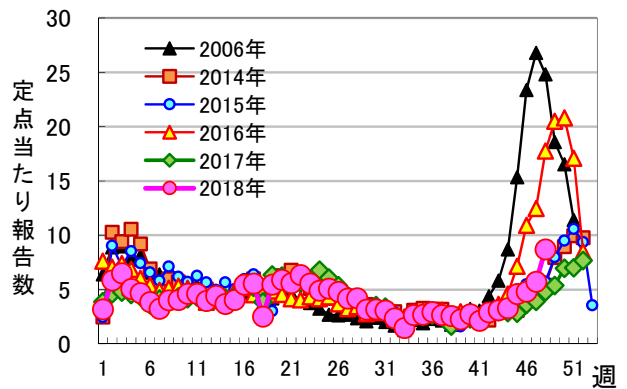


図 感染性胃腸炎

表 風しんの男女別・年齢階級別報告数及びワクチン接種状況(2018年報告例)

ワクチン接種	男				女				総計
	有	無	不明	計	有	無	不明	計	
年齢階級	0-9	1			1				1
	10-19		1		1		1	1	2
	20-29	1	7	6	14	2	1	5	8
	30-39	1	7	22	30				30
	40-49	1	6	23	30	1	2	4	7
	50-59	1	5	7	13			1	1
	60-69			2	2			1	1
70-79			1	1					1
総計	5	26	61	92	3	4	12	19	111

(愛知県、2018年12月5日現在)

病原体検出情報 —2018年疾患別ウイルス検出速報— (2018年12月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ		**麻しん・風しん
								2018/2019 シーズン	2017/2018 シーズン	
患者数	239	41	37	10	3	27	17	30	573	78(135)
CV-A2	-	-	5	-	-	-	1	-	-	-
CV-A4	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-
CV-A6	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-
EV-71	-	7	-	-	-	1	-	-	-	-
CV-B1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0(2)
CV-B2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
CV-B3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
CV-B4	4	-	-	-	-	1	-	-	-	3(3)
CV-B5	2	1	3	-	-	5	-	1	1	1(5)
CV-B6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
E-3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
E-6	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1(0)
E-11	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
HRV	1	1	-	-	-	1	1	-	1	5(9)
HPeV-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
HPeV-3	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	12	77	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	-	179	-
FluB(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-
FluB(山形)	-	-	-	-	-	-	-	-	223	1(1)
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4 <sup>#</sup> (5)
HMPV	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8(29 <sup>\$</sup> )
Reo-2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GI	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GII	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
AstV-1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	6	-	1	5	-	-	-	-	1	1(0)
Ad-3	-	-	-	2	1	-	-	-	-	1(0)
Ad-5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-54	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-NT <sup>†</sup>	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(2)
検査中	71	12	16	3	0	7	8	16	1	17(13)
陰性	55	13	6	0	0	8	7	1	70	36(64)

\*インフルエンザは2018/2019(2018年9月～)及び2017/2018シーズンの結果

\*\*麻しん・風しんの( )内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

#: ワクチン株1名 \$: ワクチン株1名 †NT: 未型別

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、  
E: エコーウイルス、EV: エンテロウイルス、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、  
FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、  
FluB(山形): 同(山形系統)、HMPV: ヒトメタニューモウイルス、HPeV: ヒトパレコウイルス、HRV: ライノウイルス、  
MeV: 麻しんウイルス、NV: ノロウイルス、Reo: レオウイルス、Rota A: ロタウイルスA、RUBV: 風しんウイルス、  
SV: サポウイルス

**定点医療機関コメント（名古屋市除く）****尾張西部地区**

- RS ウイルス感染で8か月の児が8月につづき2回目のRS罹患  
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- 水痘予防接種1回、2回済み 2名 水痘罹患  
【一宮市 後藤小児科医院】
- 便ノロウイルス 3名  
【一宮市 ささい小児科】
- 水痘、感染性胃腸炎やや多いです。  
カンピロバクター腸炎 10歳女  
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
- 感染性胃腸炎増加しています。（一部ノロ陽性です）  
溶連菌感染症 8名  
手足口病 2名  
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- アデノ感染症散発  
溶連菌散発  
急性胃腸炎多し  
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 溶連菌 15名、手足口病 4名、伝染性紅斑4名、RSウイルス感染症 3名  
ウイルス性腸炎が増えてきました。
- 感染性胃腸炎 多発しています。  
溶連菌、水痘 散発です。  
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- 【清須市 丹羽医院】

**尾張東部地区**

- インフルエンザの発症はありません。  
【日進市 みやがわクリニック】
- 溶連菌感染症流行持続  
水痘 7歳女 ワクチン接種歴1回、2週間前に姉が水痘罹患  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- マイコプラズマ感染症 10歳男  
【東郷町 ごとうこどもクリニック】
- インフルエンザ陽性報告 1名(小児1名、A型)  
RSVはまだ出ています。  
Fluは増え始めた印象です。  
【春日井市 春日井市民病院】
- 胃腸炎多数  
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- まだ年長児のマイコプラズマ肺炎がいます。  
【小牧市 小牧市民病院】
- 水痘が目立ちます。  
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 感染性胃腸炎散発  
【南知多町 医療法人大岩医院】
- インフルエンザA型 1人  
溶連菌感染症 4人  
【半田市 ひいらぎこどもクリニック】
- インフルエンザB型 7歳女  
6歳女 アデノウイルス  
感染性胃腸炎多いです。  
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- RSウイルス感染症 1名(8Mo)  
アデノウイルス感染症 1名(1歳)  
感染性胃腸炎、伝染性紅斑多かったです。  
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- インフルエンザ 3名 全てA型です。  
【東海市 こいで内科医院】
- インフルエンザA型 1名  
感染性胃腸炎(ノロ) 3名 1歳女  
【東海市 公立西知多総合病院】

## 西三河地区

- *E. coli*(O25)+サルモネラO7群 18歳男  
マイコ LAMP 法 7歳男 12歳女  
アデノ(+) 7歳男  
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルA 2例  
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルA 1例  
【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】
- A型インフルエンザ感染症 2名  
感染性胃腸炎、溶連菌感染症目立ちます。  
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- インフルエンザA型 1名  
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
- マイコプラズマ肺炎 7歳女 10歳女  
アデノ(咽) 7歳女  
胃腸炎が著増  
りんご病が3例と散発  
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 8歳男 マイコプラズマ肺炎  
インフルエンザA型 2名  
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- インフルエンザA型 16名  
【岡崎市 にいのみ小児科】
- 嘔吐下痢症が目立ちます。  
【碧南市 永井小児クリニック】
- インフルエンザはすべてA  
【刈谷市 田和小児科医院】
- インフルエンザA型 6名  
【安城市 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院】
- 胃腸炎が目立ちました。  
一部の小学校でインフルエンザ発生  
【西尾市 山岸クリニック】
- 嘔吐が急増  
【西尾市 やすい小児科】
- 伝染性紅斑が多い  
【幸田町 とみた小児科】
- インフルエンザA型 2名  
【西尾市 西尾市民病院】

## 東三河地区

- 感染性胃腸炎流行中  
インフルエンザA型が少し出てきました。  
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- インフルエンザA 2名  
病原性大腸菌O1 1名  
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2018年12月5日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 [http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki\\_jun180501.pdf](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun180501.pdf)

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2018年48週報告数			2018年総計(1～48週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	10	2	3	531	134	129
豊田市	2	1	1	64	13	14
豊橋市	1	1		81	9	41
岡崎市	1			41	10	11
一宮	3		1	105	26	35
瀬戸	6	2		97	17	35
半田				56	21	16
春日井	1			84	13	24
豊川	3	1	1	42	8	12
津島	3	1	1	88	17	14
西尾				26	5	3
江南				37	10	6
新城				4		2
知多	2		1	57	21	10
清須	1	1		32	12	11
衣浦東部	3		1	74	13	20
合計	36	9	9	1,419	329	383

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● つつが虫病（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	豊川	71歳	女	愛知県 豊川市

● デング熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	瀬戸	28歳	男	デング熱	マレーシア
2	知多	52歳	男	デング熱	タイ

● レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	87歳	男	肺炎型	国内
2	名古屋市	54歳	男	肺炎型	国内
3	衣浦東部	64歳	男	肺炎型	不明

● ウイルス性肝炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	予防接種歴	感染経路	感染地域
1	瀬戸	53歳	男	B型	無	性的接触	国内

● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	78歳	男	以前からの保菌	国内	無
2	豊田市	81歳	女	不明	不明	無
3	豊田市	76歳	男	不明	国内	無
4	瀬戸	64歳	男	以前からの保菌	国内	無

● 急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	ポリオ含有ワクチン接種歴	感染地域
1	名古屋市	2歳	男	病原体不明	有	国内

● 急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	衣浦東部	1歳	女	コクサッキーウイルス	国内

● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	岡崎市	63歳	男	不明	国内
2	江南	1歳	女	有	国内

● 梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	30歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	23歳	女	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	51歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	25歳	男	無症候	性的接触	国内
5	江南	58歳	男	早期顕症	性的接触	国内

● 百日咳（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等
1	名古屋市	10歳	女	有（追加接種有）	国内
2	名古屋市	5歳	女	有（追加接種有）	流行有（幼稚園）
3	名古屋市	23歳	男	不明	国内
4	名古屋市	46歳	男	不明	国内
5	豊橋市	43歳	女	不明	国内
6	瀬戸	8歳	男	有（追加接種有）	国内
7	春日井	9歳	男	有（追加接種有）	流行有（学校）
8	衣浦東部	18歳	男	有（追加接種有）	国内
9	衣浦東部	31歳	男	不明	国内
10	衣浦東部	29歳	女	有（追加接種有）	国内

● 風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	24歳	女	不明	国内
2	名古屋市	26歳	男	無	国内
3	豊田市	39歳	男	無	国内
4	岡崎市	57歳	女	不明	国内
5	知多	43歳	男	不明	国内

愛知県感染症情報

2018年48週(2018年11月26日～2018年12月2日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
	インフル エンザ	小児科	眼科	S T D	基 幹	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。 ～) 新型インフル	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 ( オ ウ ム 病 を 除 く 。) ( 病 原 体 が ロ タ ウ イ ル ス で あ る も の に 限 る 。) )	感 染 性 胃 腸 炎	イン フル エン ザ に よ る 入 院 患 者		
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	273	35	83	422	1,585	103	61	63	61	8	12	0	11	0	1	9	0	3	8		
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	192	31	46	320	1,214	86	37	49	44	8	5	0	9	0	1	9	0	2	8		
名 古 屋 市	70	70	11	15	3	81	4	37	102	371	17	24	14	17		7		2					1			
瀬 戸	9	9	2	3	1	16	2	5	34	43	4		3	2	4	1							2	1		
津 島	7	7	2	2	1			3	13	136	19	6		3										2		
清 須	4	4	1	1		1			23	16	1															
一 宮	16	12	3	4	1	8	6	2	21	90	26	2	2	5			1		1	1				1		
春 日 井	9	9	2	3	1	21	2	3	37	61	9	3	1	2	1	1					3			1		
江 南	6	6	1	2			3	5	27	63	2	8	4	3												
半 田	6	6	1	2	1	3		1	10	71	4	1				1					1					
知 多	7	7	2	2		11	5	3	14	88	2	1	15	2		1										
岡 崎 市	11	7	2	4	1	30	2	3	35	112	5	1	6	3												
衣 浦 東 部	13	13	2	4	1	54	8	7	32	81	4	4	5	7	1		2							2		
西 尾	5	5	1	2	1	7		6	32	81	3		9	2		1										
豊 田 市	9	9	2	4	1	21		2	11	69	2	8	1	1	1											
豊 橋 市	12	8	2	4	1	7		1	22	222	4		1	11	1		4							1		
豊 川	9	8	1	2	1	11	2	5	9	81	1	3	2	3			2				3					
新 城	2	2			1	2	1														1					





# グラフ総覧

2018年48週(11月26日～12月2日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2018年48週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

\*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> \*ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

